



徳島中央支部総会

徳島中央支部 広報委員 豊田 雅信 (有豊田)

平成29年6月23日(金)16時30分より、徳島市大道の徳島ワシントンホテルプラザにおいて、およそ30名の方々の出席を得て、徳島中央支部定期総会・研修会が開催されました。

八田支部長の挨拶に引き続き、来賓にお招きした当協会清水会長の挨拶を頂いた後、第1号議案平成28年度事業報告・収支報告承認の件、第2号議案平成29年度事業計画(案)承認の件が共に了承され、総会を終了しました。

研修会は、徳島県行政書士会会長・松村和人氏に「空き家・空土地問題に関する行政書士活用法」というテーマで講演していただきました。

講演内容については以下の通りです。

1. 行政書士とは？
2. 宅建業許可、建設業許可、農地転用、開発許可・条例宅地、風営法許可、産業廃棄物処理場・収集運搬など

3. 相続、遺言、成年後見
4. 平成29年5月29日からスタートした「法定相続情報証明制度」について
5. これからの展望として終活・民泊・空き家について
6. いかに収入につなげるか
7. 県、市町村、地域金融機関との連携
8. 街づくりに関わり人を呼ぶ

以上、貴重なお話をいただきました。



徳島北支部総会

徳島北支部 広報副委員長 藤川 民恵 (エフ企画)

平成29年6月8日(木)徳島北支部の定期総会、研修会、懇親会を南前川町のパークウエストンで開催。清水哲也会長をお招きして盛大に行われました。

前日の協会総会に引き続きではありましたが、多くの支部会員様にご参加頂き、28年度事業計画の報告承認と、29年度事業計画の承認を頂きました。

その後の研修は、徳島大学大学院准教授 理学博士の西山賢一氏より、「熊本地震の被害に学ぶ」というテーマで講演を頂きました。

西山先生のご実家が熊本という事もあり、近い将来必ず来るであろう南海トラフ地震について熱心に地震活動の特徴等を徳島県と比較しながら研

修して頂きました。徳島県による中央構造線活断層帯の震度予測の最新版、徳島県の盛土は幅が狭く深い谷埋め盛土が多く、地震の時に地滑りが少ない事も教えて頂きました。参加者には防災ブックも配布しました。

その後、「協会50周年誌」に掲載する集合写真を撮影し、終了となりました。



徳島南支部総会

徳島南支部 支部長 實平 高章（徳島ファミリー）

平成29年6月14日(月)17時30分より自治会館・ホテル千秋閣において、多くの会員の出席のもと徳島南支部通常総会及び研修会を開催致しました。

司会の(有)アットワークス 田中純子氏の開会の辞より総会が始まり、冒頭の支部長挨拶に続いて清水会長より現在の宅建協会の事業展開等についてお話を頂きました。

その後、議長に(有)清福不動産 張裕信氏が指名され、司会者より定足数発表の後、議事に入り全ての議案が満場一致を持って可決承認されました。

総会終了後の研修会は、DVD研修「判例 トラブル解説」（平成28年度版・全宅保証作成）の視聴を行いました。研修内容としては、売買と瑕

疵の問題点、売買仲介における周辺環境の説明義務、事業目的で使用する建物賃貸借契約を媒介する場合の注意点等について具体例を示し解り易く解説されたDVDであり、良い視聴研修であったと思います。



鳴門支部総会

鳴門支部 支部長 佐々木多利男（信和不動産）

平成29年5月23日(火)鳴門支部総会を開催。当初16名の参加予定でしたが、最終出席者は10名になりました。

平成28年度の事業報告、決算報告そして平成29年度の事業計画案及び予算案について協議した結果、原案通り承認されました。

昨年度から、鳴門市商工政策課との「空き家政策」についての関連事業の詳細をにため、今年の3月28日に、鳴門市と宅建協会での「協定書」を締結。現在は、さらなる手続き実務についての協議中です。

そして、7月初旬には鳴門市の「空き家バンク」のウェブサイトを公開する計画で準備中です。我々業者もこの「空き家バンク」を支援すべく、支部会員（現在8名参加）が鋭意研鑽中です。その為の鳴門市内の広報誌への広告を掲載して支援する計画です。

このような公共支援事業を宅建業者の今後の業務のあり方の一つとして、大切なことと思います。

宅建協会が今秋には50周年事業を計画していますが、日本経済が今後10年後の姿を考えたら、どうなるか？といった質問を投げかけられます。2020年の東京オリンピックまでは何とか持ちこたえられるであろうが、その後の日本経済はいけるのか？というものです。

少子高齢化と、人口が半減すると言われて、さらには経済活動の緊縮問題やら北朝鮮問題など…将来における懸念等々。

悩むのは私一人だけでしょうか？



阿南・海部支部総会

阿南・海部支部 広報委員 岩佐 幸治 (岩佐不動産)

平成29年5月23日(火)17:00より阿南プラザホテルにて、出席者27名のもと阿南・海部支部総会が行われました。

賀上尊夫氏司会進行のもと、田中勇一支部長、清水哲也会長が挨拶されました。その後、米田三紀氏が、議長に選出され、

1. 平成28年度事業報告・収支決算報告
2. 平成29年度事業計画（案）報告・収支予算（案）報告
3. 委員会報告

の議案が報告・承認され、総会は滞りなく終了致しました。

その後、研修会に移り、阿南市市議会議員 表原立麿氏を講師にお招きし、「阿南の今とこれから」というテーマのもと講演がありました。

“今後の人口の推移等から、阿南の明るい未来を構築するには、行政は何をすべきか”

“志ある若者が創る未来の阿南”

“お年寄りから子どもまで笑顔でいられる故郷の実現”

いろんな角度からの話があり、有意義な研修会でありました。



田中支部長



下板支部総会

下板支部 広報委員 友成 健 (株未来)

平成29年4月8日(土)午後6時より、藍住町「みちよ亭」にて平成29年度通常総会を多くの皆様にご参加いただき開催致しました。冒頭の支部長の挨拶では新たな宅建協会の方向性や29年度の事業への抱負についてお話致しました。また28年度の

事業報告・決算や29年度の事業計画・予算も無事可決され、素晴らしいスタートを切ることができました。最後までお付き合いいただいた会員の皆様、本当にありがとうございました。



県央支部総会

県央支部 広報副委員長 大谷 鉄臓 (有)大谷製材所

平成29年度、県央支部総会が6月10日(土)午後5時から、阿波市土成町、ハートフルプラザ住友にて開催されました。

会員数78名中21人の出席者(委任状39名)での総会でした。松本支部長の挨拶で始まり、今回は清水哲也会長の出席も賜り、農地付中古住宅の取引に関して、他県での緩和について徳島県内でも取り入れるべく行政側に要望していると話されました。

その後、総会に移り第1号議案、第2号議案と順調に進行し、最後に中村副支部長が宅建業法の一部改正(インスペクション)にあたり、資料付で説明されました。出席会員からの質問内容も空

き家・空き土地対策について、行政側との関わり方についての議論でした。短時間でしたが、充実した総会でした。



県西支部総会

県西支部 広報委員 角 幸次 (角不動産)

平成29年4月18日(火)午後4時より、美馬市穴吹町のレストラン西岡にて、総会並びに研修会が開催されました。

総会では、平成28年度事業報告、平成29年度の事業計画案等が活発な議論の中、承認されました。

研修会では、張裕信研修委員長より、民法改正と宅建業法改正が不動産取引に与える影響についてというテーマで講演をいただき、売買では、現行法の瑕疵担保責任と改正法の契約不適合責任の比較、賃貸では、個人保証の極度額制度の導入等をわかり易く説明していただき、とても充実した研修会でした。

また、美馬市の市民環境部・移住・定住促進課の職員の方から、平成29年度美馬市結婚新生活支援事業補助金・新婚世帯家賃補助金(新婚世帯の人口増加と定住促進・少子化対策を図ることを目的とした新婚世帯への民間賃貸住宅の家賃助成金・新婚生活の初期費用の助成)について詳しく説明していただき、数多くの活発な質問が出ました。

充実した総会・研修会でした。



張研修委員長

